

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		カズライフサポート放課後等デイサービス					公表日	2025年3月26日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7名		事業所内の有効スペースをできるだけ広く使えるように、活動の道具や荷物等は、倉庫や事業責任者自宅に保管しております。	ランドセル等の荷物は、すみやかにロッカーに入れるようにし、有効スペースを少しでも広く作るようにします。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7名		お出かけの際等は、人員を増やしサービス提供しました。	今後もこのように対応していきたいと思います。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7名		構造化された環境の対応としては、カズライフ内でホワイトボードに当日の予定表を掲示したり、月間の予定は、見えやすい位置に大きく貼っています。	必要な掲示物は掲示し、利用しなくなった掲示物は片付ける等し、わかりやすく構造化された環境を継続して作るようにします。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7名		一斉又は個別の活動等、内容に応じて2つの活動室を使い分けております。	冬場は加湿器を設置したり、必要であれば今後も備品の購入を検討したいと思います。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7名		クールダウンできるスペースを設けております。	クールダウンできるスペースを利用したい利用者様がいたら、すみやかに利用できるようにしております。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7名		日々のミーティングにおいて、目標設定と振り返りを行っております。	スタッフは、各自メモを取り、話し合い、丁寧な支援に繋がっていきます。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7名		今回も保護者様より頂いた貴重なアンケートをもとに業務改善していきたいと思います。	頂いた意見を励みに業務運営を行っていききたいと思います。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7名		日々のミーティングにおいて、スタッフの意見等を聞いて業務改善につなげています。	学校がお休みの日は、時間が取りにくいですが、その中でも支援に影響がある事案は、検討します。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		7名	第三者による外部評価は、行っておりません。	第三者による外部評価は、行っておりません。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7名		資格取得の補助や研修を含めたミーティングを行っております。	研修を受講した際、何か有益な情報があれば、スタッフ間でも内容を把握し、事業運営の向上に努めていきたいと思っています。		
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7名		3月に公表しています。	今後、必要に応じて改善もしていきたいと思っています。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7名		保護者様からの要望や子どもの状況をよく踏まえ、更に事業所内でも検討し、計画書を作成しております。	関係機関の方の意見も踏まえながら、今後も進めていきたいと思っています。		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7名		支援経過記録をベースにスタッフの考えを踏まえ、放課後等デイサービス計画を作成、検討しています。	関係機関の方の意見も踏まえながら、今後も進めていきたいと思っています。		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7名		支援経過記録に個別支援計画をはさんでおり、いつでも見れるようにしています。	度々振り返りながら、個別支援計画を確認するようにしていきたいと思っています。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7名		アセスメントを作成の際は、保護者様からも聞き取りを行い行っております。	活動の様子にとどまらず、日々の行動観察にも目をむけ、支援経過記録に記入し、確認していきたいと思っています。		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7名		半年に一度見直しをしながら、進めております。	今後も「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」等、そのねらいを踏まえ、作成していきたいと思っています。		

適切な支援の提供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7名	月間予定表のプログラムを組み立てる際、事業所内でスタッフミーティングを重ねた上で立案しております	利用者様に負担にならないよう、みんなが楽しめる活動を取り組めるよう工夫していきたいです。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7名	保護者様からの要望や子どもの希望も踏まえながら、様々なプログラムを作成しております。また、ソーシャルスキルトレーニングのプログラムは、一部固定化し、子どもがどれ位できるようになったか等把握しております。	活動のタイトルが以前と同じだとしてもその中で、中身を変えたりし、進めていきたいと思えます。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7名	これからも個別活動と集団活動を組み合わせながら、放課後等デイサービス計画を作成し、支援していきたいと思えます。	学校がある日は、活動の時間がどうしても短くなってしまいますが、その中で個別活動と集団活動も取り入れながら進めたいと思えます。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7名	送迎開始前に送迎担当やその日の活動内容や役割分担の確認を打合せしております。	活動担当者を中心にその他のスタッフも協力しながら進めていきたいと思えます。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7名	支援終了後の打合せで、その日の活動等の振り返りを行い、より良い支援を目指しています。	支援の振り返りを踏まえ、保護者様から何か伝達事項があれば、共有しながら進めていきたいと思えます。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7名	日々支援経過記録に記載し、支援の検証、改善に努めております。	気になることがあれば、まずは、支援経過記録に記載していきたいと思えます。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7名	保護者様と相談の上、また事業所内でも検討した上、放課後等デイサービス計画の見直しを行っております。	環境が大きく変化する場合（中学校進学等）には、特に注意しながら見直しを行ってきたいと思えます。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	7名	これからも「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援していきます。	今後もガイドラインには、目を通しながら進めていきたいと思えます。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7名	活動の中でも選択肢が得られるような支援を行っています。	状況に応じ選択ができない場合もありますが、そういったことも理解してもらえよう支援をしていきたいと思えます。
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7名	事業責任者、管理者、児童発達支援管理責任者が参画しています。	事業所内で行う際は、児童指導員も参画しています。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7名	保護者から医療的な件で聞き取りを行ったり、生活状況を保護者様へお伝えし、それを医療機関に伝えて頂いたりしています。	よりよい支援ができるよう関係機関との連携体制をこれからも続けていきたいと思えます。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7名	保護者様より、教えて頂いたり、学校の先生より学校の情報提供を受けております。	学校、保護者様と密に連絡を取り合い、予定変更に対応できるように今後も情報共有を継続していきたいと思えます。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	7名	状況に対応していきたいと思えます。	状況に対応していきたいと思えます。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	7名	問い合わせ等があれば、対応していきます。	問い合わせ等があれば、対応していきます。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	7名	相談支援事業所とは、情報を共有しながら、助言等を受けています。	相談支援事業所から必要に応じ、助言を得られるよう、働きかけていきたいと思えます。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	7名	子どもセンターらいつへ行き、地域のこどもと接する機会がありました。	今後もこのような機会を増やしていきたいと思えます。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	7名	事業所において必要と思われる研修には、参加していきたいと思えます。	研修後には、研修参加者よりスタッフで情報共有していきたいと思えます。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7名	送迎の際や連絡帳、電話等を通じ共通理解を図っています。	気兼ねなく、相談され一緒に考えていくスタンスで進めていきたいと思えます。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7名	今年度も2月に保護者様の懇談会を実施致しました。その際に、今年度の活動の状況報告等を行いました。	来年度も保護者様懇談会を実施したいと思えます。

保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7名		契約時に説明をしております。	何か気になることがあれば、いつでも答えられるようにしたいと思います。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点から踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7名		保護者様や利用者様の意見を尊重しながら、進めております。	保護者様や利用者様に寄り添いながら、進めていきたいと思っています。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7名		今後も「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明をしていきたいと思っています。	分かりやすい説明を心掛けたいと思っています。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7名		送迎の際やお迎えの際等にご家族の方からお話を伺い、支援していきたいと考えております。	ご家族からの相談も踏まえつつ、利用者様の意見や考えも尊重しながら、進めていきたいと思っています。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	7名		今年度も2月に保護者様の懇談会を実施致しました。その際に、保護者様同士でお話をする時間も設けました。	来年度も保護者様懇談会を実施したいと思います。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7名		苦情を頂きましたら、速やかに対応するようにしていきたいと思っています。	状況に応じ相談支援事業所とも相談しながら、進めていきたいと思っています。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	7名		今後も月間予定表を発行し、その月の行事や活動内容について説明していきます。	月間予定表は、利用者様が見ても分かるよう、イラスト付きで今後も進めていきたいと思っています。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7名		書類は、鍵付きの書庫に保管しております。PCを開く際には、パスワードを使用し、PC内には、ウィルスソフトを入れる等しております。	普段から気をつけて対応していきたいと思っています。
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7名		送迎の際や電話等でこれからも対応していきたいと思っています。	すみやかに情報伝達が取れるよう、進めていきたいと思っています。
45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	7名		事業所の夏祭りでおみこしを子ども達が作り、近所を担いで回りました。近所の方々に声をかけたり、声をかけられたり等地域の人達と交流する場がありました。	来年度もおみこしを担いで回りたいと思っています。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7名		各種マニュアルは、完備しております。この中で事業所内で新型コロナウイルスに感染した場合には、スタッフや保護者様とよく連絡を取りました。今後も何かあれば、行政ともよく相談し対応していきます。	安全、安心に過ごせることが一番ですが、いざという時にマニュアルも活用しながら、ご家族の方とも相談しながら進めていきたいと思っています。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7名		4月と10月に定期的に避難訓練は、実施しております。今年度は、2月に別途原子力防災訓練も実施しました。	定期的に訓練を実施し、非常災害に備えたいと思っています。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	7名		保護者様から頂いた情報をスタッフとも共有し対応しています。	保護者様からの情報を間違いなく、聞き取るようにしたいと思います。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7名		保護者様から頂いた情報をもとにクッキングの際は、どのような材料が使われるか等を明記し対応しております。	今後も継続して、気をつけていきたいと思っています。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7名		お出かけの際は、事前に見に行き、危険箇所確認をしたり、スタッフとも共有しながら進めています。また、当日の「はじまりの会」にて子どもにも注意事項を説明してから行動しています。	安全・安心に過ごせるよう、これからもより一層気をつけて支援していきたいと思っています。
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7名		これまで大きな事故はありませんでしたが、転んだりした際は、送迎時に伝えるようにしております。緊急時に、お迎えにきて頂く場合は、ご協力頂いています。	常に何が起きるか分からないという気持ちを持ちながら、進めていきたいと思います。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7名		ヒヤリハットを作成し情報共有のミーティングや研修を行っています。	ヒヤリハット事項は、再発防止に向けて進めていきたいと思っています。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7名		ミーティング、研修を含め、スタッフ間でも日々意識をしながら、虐待防止の対応を取っています。	年に2回の委員会の開催に関わらず、緊急を要する場合には、すみやかに対応していきたいと思っています。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7名		身体拘束を必要とする子どもは、現在おりませんが、今後必要と思われる場合には、事業所内でもよく検討し対応していきます。	身体拘束を必要とする子どもは、現在おりませんが、今後必要と思われる場合には、事業所内でもよく検討し対応していきます。	